

## 65年 とびうめ国体

ときめき 出会い みなぎる力

へ向けて

文化記念プール (小倉南区)



本城公園陸上競技場 (八幡西区)

仮称 折尾体育館完成予想図 (八幡西区)

昭和65年とびうめ国体へ向けて着々と施設整備が進んでいます。

### 9月定例会の概要

#### 審 議 日 程

9/1	(開会) 本会議	・議案上程、提案理由説明
2~5	(議案研究)	
6	本会議	・質疑 ・決算特別委員会設置 ・一般質問
7. 8	本会議	・一般質問
9	本会議	・一般質問
12~14.16	決算特別委員会	・議案審査
17	常任委員会	・建設交通委員会陳情審査
19	決算特別委員会	・議案審査
20	本会議	・決算特別委員長報告、討論、採決
21	常任委員会	・議案審査
22	常任委員会	・議案審査 ・請願・陳情審査
26	本会議	・常任委員長報告、討論、採決 ・議員提出議案上程、提案理由説明、採決 ・請願・陳情採決
	(閉会)	

**六十二年度決算を認定**

昭和六十三年九月北九州市議会定例会は、九月一日から九月二十六日までの二十六日間の会期で開かれました。

市長から提出された議案は六十二年度決算二十四件、六十三年度補正予算三件、条例五件、その他八件の合計四十件です。

審査の結果、決算を認定し、その他の議案をすべて可決しました。一方、議員から提出された議案は十三件で、そのうち七件を可決しました。

9月定例会

# 10年ぶりの大型補正予算を可決

## 62年度決算 歳出総額は7,392億円



この定例会では、昭和62年度北九州市決算を認定したほか、門司港レトロ整備経費や福岡北九州高速道路公社貸付金などを含む10年ぶりの大型補正予算を可決しました。

また、市議会議員の各選挙区選出議員数を変更するための条例議案も原案どおり可決しました。

なお、決まった主なものは、次のとおりです。

### 市長から提出された主なもの

◎六十二年度決算

◎条例の一部改正

○北九州市議会議員各選挙区選出議員数条例

六十一年国勢調査の人口に基づき、表のとおり改正し、次の一般選挙から施行する。

◎工事請負契約の締結

○仮称北方A団地改良住宅等建設工事  
・契約金額 五億六、八〇〇万円

○はしご付消防自動車の取得  
・品名等 はしご付消防自動車(三〇m級)一台  
・買入れ予定金額 八、六五〇万円

◎北九州大学大学院経済学研究科の設置

北九州大学大学院に経済学研究科を設置するため、文部大臣に認可申請をする。

徳力19番地の9)に変更する。

◎六十三年度補正予算

・一般会計

・七億六、二四一万円

・普通特別会計(二会計)

・六億三、〇一三万円

・総額

・七七億九、二五五万円

※いずれも単位千円以下切り捨て

区分	一般会計	普通特別会計 (国保など18会計)
歳入(A)	3,643億1,863万円	2,813億5,558万円
歳出(B)	3,599億7,254万円	2,753億3,487万円
形式収支 (A-B=C)	43億4,609万円	60億2,070万円
繰越すべき 繰財源(D)	14億8,952万円	355万円
実質収支 (C-D)	28億5,656万円	60億1,714万円

区分	企業会計 (下水道など5会計)
収入(A)	941億2,410万円
支出(B)	1,039億3,814万円
形式収支 (A-B=C)	△98億1,404万円
補てん財源等(D)	103億9,419万円
単年度実質収支 (C+D)	5億8,015万円

計	戸畑区	八幡西区	八幡東区	若松区	小倉南区	小倉北区	門司区	選挙区	
								改正後	議員数
64	5	15	6	6	11	13	8	現行	
64	5	15	6	5	11	13	9		

### 議員から提出されたもの

意見書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国庫補助負担率の復元を求める意見書 国庫補助負担率を64年度からは、59年度の水準に復元するよう要請するもの</li> <li>・公的年金制度の充実等に関する意見書</li> <li>・戦後処理対策の早期実施を求める意見書 シベリヤ抑留者に対する補償や中国残留孤児、戦没者遺骨収集など、戦後処理対策の一層の充実・強化を要請するもの</li> <li>・中高年齢者の雇用に関する意見書 高年齢者雇用確保助成金の増額、職業訓練体制の整備等、中高年齢者の雇用機会を確保するよう要請するもの</li> <li>・健全な林業の育成と自然保護の推進に関する意見書</li> <li>・福岡北九州高速道路公社の経営再建に関する意見書 財政支援と北九州道路等との管理一元化を要請するもの</li> <li>・養護学校の学級編制の充実を求める意見書 法律に定める標準に沿うよう要請するもの</li> </ul>
	※これらの意見書は、内閣総理大臣など関係大臣に送付します。

### 請願・陳情(採択されたもの)

請願	<p>第63号 シルバー人材センターの設立等について</p> <p>第74号 戸畑高等専修学校修了生に対する大学入学資格付与のための改正について</p> <p>本科を3年制とし、普通科目(数学)の105単位時間新設等を求めるもの</p>
----	--

# 質店答



本会議で20人の議員が、議案や市政全般について、質問を行いました。その中から、いくつかをとりあげました。

## 決算をめぐって

### 健全な財政運営を

議員 六十二年度末の市債残高の総額は、年間予算額に相当する多額なものとなっており、公債費比率も前年度より上昇し、十四・八%となっています。今後の公債費比率の見通しと財政運営についてお聞かせください。

市長 市債残高が多額になっているのは、過去、道路や市営住宅等の社会資本の整備を積極的に進めるために市債を活用してきたこと等によるものです。しかし、この数年、計画的、重点的な事業の執行等に努めた結果、一般会計の市債残高は前年度に比較して減少しています。また、公債費比率の伸びは、鈍化傾向を示しており、特別な事情がない限り、この二、三年がピークと考えています。今後とも財政運営に当たっては、公債費の増加を極力抑制するように、適切な運営を行っていく考えです。

※公債費比率とは、一般財源総額に占める市債元利償還金の割合

## 徴収率の向上を

議員 六十二年度決算では、依然として不納欠損額が多く、収入未済額も前年度より増加しています。厳しい財政状況の中、財源確保のため全職員一丸となつて、市税、国民健康保険料、住宅使用料等の徴収率の向上に努めるべきではありませんか。

財政局長 不納欠損額、収入未済額が増加している理由は、長びいた景気の低迷等の影響もあつて、滞納者の資力が十分回復していないこと等によるものと考えられます。徴収率の向上については、従来から積極的に取り組んできたところですが、今後とも、口座振替の推進、納入指導の強化等に全職員一致協力して努めていく考えです。

## 入居者募集

久岐の浜ニュータウン

議員 現在建設が進んでいる久岐の浜ニュータウンは、来年二月には入居が開始されることですが、工事の進捗状況と今後の見通し、また市民へのP



入居を待つ久岐の浜ニュータウン(若松区)

R方法についておたずねします。

建築局長 久岐の浜ニュータウンは、全戸数九百戸のうち百六十戸が既に着工しており、地区内の公共施設の整備も順調に進んでいます。このうち市営住宅の百四十戸は、六十四年二月に入居できる予定です。

また、住宅・都市整備公団の分譲住宅二十戸は、既に入居者も決まっております。六十四年四月に入居できると聞いています。今後の見通しですが、公団は、本年度内に新たに分譲住宅三十戸の建設に着手する予定です。また、現在、県や住宅供給公社に対しても建設を働きかけているところです。

なお、市営住宅の入居者募集は、本年十月に開始する予定です。その際、ポスターの製作やモデル住宅の見学会など、従来にならぬ募集方法を採用し、様々な機会をとらえて市民へPRしていきたいと考えています。

## 再開に向けての対策は

北九州空港

議員 現北九州空港の定期便再開に当たっては、騒音対策や周辺道路の整備等に地域住民の関心が高まっています。市はどのような対策を考えていますか。

市長 現空港の定期便再開は、六十五年を予定しており、現在、騒音や周辺道路の問題について、地元説明会を行っているところです。これらの問題に関する地元住民の要望等については、市が窓

## 国際都市づくりの推進

議員 国際都市づくり推進事業として、国際コンベンションゾーンや八幡国際ビレッジの整備が行われています。その状況についておたずねします。

企画局長 小倉駅北口地区の国際コンベンションゾーンの整備については、北九州国際交流センター(仮称)の用地買収が終わり、本年度内の着工を予定しています。また、現在国道一九九号線のバイパス用地の買収に着手しており、併せて駅前広場や小倉駅北口線の整備を進めています。さらに、タコマ通りの整備は、六十四年度内の完了を目指しています。

なお、小倉駅北口地区の臨海部の開発についても調査を行う

口となって積極的に取り組んでいきたいと考えています。

企画局長

現空港については、運輸省との協議では、一日六往復が就航可能な整備計画となっていますが、再開時の就航便数はまだ決定されていません。道路の整備については、特に空港周辺を中心に市道の新設や一部改良工事を予定しているところです。

さらに、定期便再開により交通量の増加が予想されるため、六十四年度に都市計画道路五号線と現空港を結ぶ幹線道路の整備に着手する考えです。

一方、八幡東区平野地区の八幡国際ビレッジの整備については、六十四年四月に八幡大学の国際商学部が、同秋までに北九州国際研修センター(仮称)、さらに六十六年度までに「ビレッジコアやはた」(仮称)がオープンする予定です。

また、この地区の幹線道路である国際通りの整備も来年度に終了する見込みです。



## 高齢化社会を迎えて

各種保健事業

議員 高齢化が急速に進んでいる本市にとって、予防医療の充実が、単に成人病の予防にとどまらず医療費抑制に結びつく

## 委員会

委員会は、本会議の議事を効率的に進めるため、本会議の予備的審査機関として、少数の議員が専門的に議案や請願等を審査するところです。

本市議会には、市の行政部門別に審査、調査を担当する六つの常任委員会と特に重要な事件を調査研究する六つの特別委員会があります。また、予算、決算を審査するため、随時、特別委員会を設けています。

このほか、議会の運営について協議するため、議会運営委員会を設置しています。

ものとして、早急な取り組みが待たれますが、本市の保健事業の概要についておたずねします。

衛生局長 本市では、老後の健康保持と適切な医療を確保するため、老人保健法に沿って各種の保健事業を行っています。具体的には、健康手帳の交付、健康に関する教育、相談、循環器を中心とした健康診査、胃がん・子宮がん検診、さらには、機能訓練、訪問指導などの事業を実施しているところです。

今後、成人病予防に対する市民意識の高揚に一層努めるとともに、保健事業の充実を図っていききたいと考えています。

### 来年も実施を

— わつしよい百万夏まつり —

議員 市制二十五周年記念事業最大のイベントとして、七月二十九日から三日間「わつしよい百万夏まつり」が開催されました。

初の全市的な祭りとして、期間中、市内外から百万人もの人が集まるなど、かつてない盛り上がりを見せました。

この祭りの評価と経済波及効果はどうであったのか、また、来年も実施するのをおたずねします。

市長 「わつしよい百万夏まつり」の当日実施したアンケートによると、大多数の方が満足し、この祭りの継続を希望しています。

私としては、続けていきたいと考えていますが、十月に開催されるまつり振興会で結論を出します。

### 一歩ずつ具体化へ

— シルバー人材センター —

議員 本市は、シルバー人材センターについて、六十四年四月の開設を目標に、現在、準備を進めています。

センターの主旨、設置数及び仕事の確保等について、どのように考えていますか。

市長 シルバー人材センターは、高齢者の生きがいの充実と社会参加を目的としており、生計維持のための就業を旨とするものではありません。

していただきたいと思っております。また、経済波及効果については、約四十七億円程度と考えています。

なお、来年も祭りを行うとすれば、道路の規制や会場の確保等、今年の反省のうえにたつて、関係機関と十分協議し、市民の祭りとして、より良いものにしていきたいと思います。



会員募集に当たっては、このようなセンターの主旨を十分説明していきたいと考えています。

民生局長 仕事の確保については、事業所、官公庁等への訪問やダイレクトメールによる要請、市政だより、ポスターによる広報活動などにより、積極的に行いたいと思っております。

また、センターの設置は当面一か所とする考えです。設置場所としては、交通や作業器材の運搬等の利便性を考慮して、戸畑ステーションビル内を考えています。

### 県に働きかけを

— 総合武道館建設 —

議員 市立総合体育館（八幡東区）がある中央公園一帯は、金比羅池や北九州パレス等もあり、市民に大変親しまれています。

そこで、この一帯をスポーツとレクリエーションゾーンとして一層充実させるため、体育館横の県有地に県立の総合武道館を建設するよう積極的に働きかけてはどうかですか。

### 国際化モデル都市

— に内定 —

議員 通産省は、地方の中核都市に外国企業の進出を促すため、来年度から国際化モデル都市事業を推進する予定であると聞いています。

このモデル都市に、本市と札幌市が内定しているとのことですが、この事業の内容についておたずねします。

市長 この事業は、地域の国際化を推進するため、外資系企業の誘致を目指すもので、生産部門だけでなく管理、営業、研究、研修部門など幅広い立地を図るものです。

このため、どのような条件を整備すれば外資系企業がモデル都市に立地するのか、大規模なアンケート調査や実現可能性調査等を行うことになっていきます。この事業は、国際化を進めて

る武道館がなく、その建設が望まれています。

現在、県においては、六十五年に開催されるといふ国体の記念事業として、スポーツ指導者の養成、選手強化合宿、スポーツ情報収集などの機能を総合的に備えた県立総合スポーツセンター構想があり、今年度から調査を始めています。

そこで、県に対して、市立総合体育館周辺の県有地に武道館を併設した県立総合スポーツセンターの建設を要望したいと考えています。

### 国際交流に成果

— 訪米視察団 —

市議会は六月十三日から二週間、議長を団長とする初の訪米視察団（十名）を派遣しました。

一行は、本市とペンシルベニア大学との共同研究機関の設立を促進させるため、マイヤソン名誉学長を訪問し、早期実現を要望しました。（写真）



また、各地のコンベンション施設やウォーターフロント開発の実情を調査したほか、ノーフォーク、タコマ両姉妹都市との

依頼がありました。

市としては、二次災害防止のために必要と判断し、消波ブロックの製作を受託しました。今回の補正予算は、これに要する費用を計上したものです。

なお、本格的な工事再開は、備蓄会社の対応策を慎重に審査検討し、安全性の確保を大前提に対処していく考えです。

### 集団予防接種の廃止を

— インフルエンザ —

議員 インフルエンザの予防接種については、効果に対する疑問や副作用の恐れなどもあり、他都市では学校での集団予防接種を中止しようとする動きがあります。

本市でも、学校での集団予防接種を廃止する考えはありませんか。

衛生局長 インフルエンザの予防のためには、現在のところ、

ワクチンの接種しか有効な手段がないとされており、インフルエンザが流行する前に予防接種を完了しておくことが必要です。ワクチン接種の有効性については、個人の発病防止や重症化防止効果が認められており、副作用に関しては、接種時にお知らせを配布し、異常な症状が出た場合の対応などについて指導しているところです。

学校での集団予防接種は、一定の期間内に多数の人に接種を行うことができることに、児童、生徒の利便性や医療機関の実施体制を考慮して実施しているもので、今直ちに中止することは困難です。

なお、六十二年度からは、保護者の同意を得て接種を実施しているところです。

今後とも、国等の動向を見ながら実施方法などについて検討していきたいと思っております。

### 再建への具体策は

北九州都市高速道路

議員 北九州都市高速道路の経営再建について、本年五月採算検討委員会の提言が出されましたが、現在、どのような具体策をたてていますか。

また、北九州道路等との管理一元化や本年十一月の第四次供用時における料金問題についてのどのように考えていますか。

都市計画局長 現在、改善策として、公社の役員・職員数を建設事業終了時に三分の一にするなどの合理化や県と市による五十億円の無利子貸付を予定し



### ひびき動物ワールド

開園に向けて

議員 若松区のひびき動物ワールドは、市民に、より親しまれる特色のある公園として、また、子供たちの情操教育にも意義のある事業として大きな期待を寄せています。

そこで、この事業の位置づけ、施設の整備や運営についての概要をおたずねします。

建設局長 ひびき動物ワールドは、大地、動物をテーマに、子供たちが動物とのスキンシップのルールを学びながら、自然の営みを大切にするやさしさとたくましさを育んでいく施設と



ポニーがやっ来て来た!!

ています。また、通行量を増やすため、ランプ周辺の道路整備に着手しています。

この他、国に財政支援を要望し、銀行に対しても、金利軽減の交渉を行っています。また、一元化についても、建設省と協議を進めています。

なお、第四次供用時の料金については、新たに供用を開始する距離が短いことなどの理由から、据え置きの方で県と協議しているところです。

### 黒崎地区の再開発は

議員 黒崎地区は、本市の副都心として発展していますが、黒崎駅西側のJR線と国道三号線に囲まれた地区は、開発が遅れています。交通渋滞の一因と

して、来年三月のオープンを目標に、現在建設を進めています。

ひびき動物ワールドには、国内及びアメリカからポニー二十

なっている西鉄バスセンターの移設問題を含め、黒崎駅西地区の再開発について、どのように考えていますか。また、藤田地区の再開発構想についても、併せておたずねします。

市長 黒崎駅西地区の再開発は、黒崎地区の今後の発展にとって欠かせない事業です。

このため、昨年六月から、地権者である地元準備組合、西鉄市の三者で、事業化についての検討を行っています。市としても副都心にふさわしい地区にするため、さらに、三者で話し合いを進めています。

都市計画局長 現在、バスターミナルの再開発予定地区内への設置について、西鉄と協議を進めています。また、バスセンター周辺地区の整備については、

頭を購入し、また、オーストラリアのクイーンズランド州からロックワラビーと灰色カンガルー九頭を寄贈していただくことになりました。

施設整備としては、当面響灘緑地内の用地約二haを利用し、ポニーやカンガル―広場、動物舎、管理棟などを建設したいと考えています。

なお、この施設を管理する北九州市都市整備公社には、既に七人の職員を配置しています。

これらの職員に、畑憲憲先生のご指導を得て、北海道の動物王国での訓練を実施したほか、動物到着後の九月からは響灘緑地で実地訓練を重ねています。

地元関係者の意向を把握しながら、検討していきたいと考えています。

一方、藤田地区については、地元の再開発機運の盛り上がりもあり、現在、市としても再開発構想を立案するための調査費を建設省に要望しているところです。

### 医療費適正化へ

国保安定化計画

議員 本年七月、厚生省は、国民健康保険の高医療費市町村として本市を指定しました。

これにより、本市は高医療費の要因分析と医療費適正化対策を柱とする国民健康保険の安定化計画の策定を義務づけられました。計画策定についてどのように考えていますか。

また、計画実施に伴い、治療の抑制が懸念されますが、いかがですか。

民生局長 本市国民健康保険事業の場合、高齢者の加入率が非常に高いこと、医療機関が多いこと、医療技術が高度化していることなどが医療費を高くしている理由と考えられます。

これらの点を踏まえて、安定化計画は、レセプト点検強化、成人病予防検診、保健婦による保健指導、健康教育などの医療費適正化対策を充実するものにしたと思います。

なお、健康の回復と増進を図るため、必要な医療は抑制されることがあってはならないと考えています。

### 経済港湾委員会

この委員会は、十一人の委員で構成され、商工、農林水産、観光、消費生活などを担当する経済局、港湾の建設、振興などを担当する港湾局及び農業委員会を所管しています。

最近の主な活動として、経済局関係では、門司港レトロ整備のための補正予算の審査や大韓民国総合展、「わっしょい百万夏まつり」等の調査を行いました。

また、港湾局関係では、埋

### 議員会すぽっと



立地の処分や白島石油備蓄基地等に関する議案審査のほか、北九州市港湾訪中団、マリニック北九州等についての調査を行いました。

写真は、去る八月に実施した若松区二島工業団地の工場視察の様相です。

### 建設交通委員会

この委員会は、十一人の委員で構成され、道路、河川、公園の整備等を担当する建設

局、都市計画や市街地再開発、土地区画整理を担当する都市計画局のほか、下水道局、交通局を所管しています。

最近審査した主なものは、スペースワールド出資金、都市高速道路公社貸付金などの補正予算や市営駐車場の設置、駐輪場拡張、土地区画整理事業に関する請願・陳情の審査です。

このほか、若松区響灘緑地で建設が進んでいるひびき動物ワールドや国のマイタウン・マイリバー整備事業に指定された紫川の周辺整備などの調査を行いました。



### 第一分科会

#### 北九州活性化協議会との連携は

委員 本年九月、地元経済団体を中心に、ピッツバーク市のアレグネー地域開発協議会を参考に、北九州活性化協議会が設立されました。

現在、市において、基本構想の改定作業が行われているところですが、今後、基本構想を具

体化していく中で、この協議会とどのように連携していくのですか。

当局 まちづくりは、行政主導で、というのが我が国の一般的な考え方ですが、北九州活性化協議会は、民間もこれに取り組んでいこうと、組織された団体です。

基本構想を具体化するに当たっては、同協議会から、具体的な企画や建設的提言などがいただけるものと期待しています。同協議会とは、緊密な連携を

### 決算特別委員会の審査から



9月6日に設置された決算特別委員会は、三つの分科会に分かれて、審査を行いました。その中から、いくつかをとりあげました。

### 第二分科会

#### 韓国との交易を促進

委員 韓国は近年、経済成長が著しく、日本との交易も順調に伸びています。

北九州港における、韓国との交易促進について、どのように考えていますか。

当局 北九州港における韓国とのコンテナ貨物取扱量は、昨年一年間で二・三倍に拡大するなど大きな伸びを示しており、定期航路も従来約二倍に増便されています。

この理由としては、関釜フェリーが満載ということもありますが、本市の港湾機能や背後地が他よりもすぐれているからだと考えています。

本市としては、東九州の幹線

とりながら、本市の活性化に向けて二人三脚で取り組んでいきたいと考えています。

#### すべての救急車に自動車電話を

委員 本市では救急車が十六台稼働していますが、そのうち四台に自動車電話を設置していると聞いています。

この電話は、救急業務の向上に大いに役立つと思いますが、全ての救急車に設置する考えはありませんか。

当局 本年四月、全国で初めて、試行的に四台の救急車に自動車電話を設置し、家族との連絡や応急手当等の指導、病院や医師との連絡に使用しています。電話による直接会話によって、



患者や家族に安心感を与えるなど、予想以上の効果があがっています。

今後とも、自動車電話の設置拡充に努めていく考えです。

#### 地域全体の活性化へ

##### 門司港レトロ事業

委員 現在、門司港地域の活性化施策の一環として、西海岸地区再開発事業が進められています。

これと並行して、門司港レトロめぐり海峡めぐり推進事業が計画されています。

これらの事業を進めるに当たっての基本的な考え方を聞かせください。

当局 このたび、門司港レトロめぐり海峡めぐり推進事業が、国のふるさとづくり特別対策事業に採択されました。

この事業の実施期間は約三年、総事業費は約四十億円を見込んでいます。

### 第三分科会

#### マイタウン・マイリバー事業に指定

紫川

委員 本年六月、紫川が建設省のマイタウン・マイリバー整備事業に指定されました。

今後の取り組みについておたずねします。

当局 紫川マイタウン・マイリバー整備事業は、河川の整備と市街地再開発、道路、公園等の整備を一体的に実施することにより、水辺をいかした親しまれる街をつくらうとするものです。

この事業を推進するため、本年七月、紫川周辺整備準備室を設置しました。

紫川を核とした新しい本市の顔づくりを行い、都市の再生を図っていく考えです。

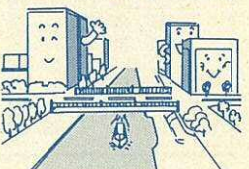
門司港地域の活性化は、この事業はもとより、西海岸地区再開発事業などを通して、多面的に実施していくこととなります。

基盤整備は公共団体が行い、集客施設の整備については、民間活力に期待しているところで

です。

これら事業を進めるに当たり、長期的な観点に立って、門司港地域全体の活性化に結びつくよう取り組んでいきたいと考えています。

今後、市民から募集したアイデアや学識経験者の意見を参考にしながら、本年度中に基本計画を策定し、来年度、整備計画を作成する考えです。



#### 管理人不足の解消を

市営住宅

委員 市営住宅の中には、管理人が配置されていないため、様々な問題が起こっているところがあります。

また、市の規則では、管理人は原則として市職員の中から選任することになっていますが、実情は、そのほとんどが市職員以外の人に委嘱されているようです。

そこで、この実情に合うように規則を改正する考えはありますか。

さらに、管理人の手当が少額であることも管理人不足の原因の一つだと思われませんが、手当を増額する考えはありませんか。

当局 管理人については、一般の入居者に管理人の代行をお願いするなどして、全体では八十七％の充足率となっています。また、その大半は、市職員以外の人であるのが実態です。

そこで、このような現状を踏まえ、実情に沿うよう規則の見直しを行うとともに、手当についても検討していきたいと考えています。